

目次

釜江廣志教授退任記念号

釜江廣志教授近影

釜江廣志教授退任記念号の発刊に寄せて南原 真... 3
釜江廣志教授略歴ならびに主要業績

論文

英米両国における日本外債市場の効率性釜江 廣志... 13
非伝統的金融緩和の下での国債イールドカーブの推移秋 森 弘... 33
公募社債市場へのアクセスが企業の負債利用水準に及ぼす影響
——日本市場における実証分析——岩 木 宏 道... 59
日本国債先物における実証分析皆 木 健 男... 81
アジアにおける国債市場統合の実証分析熊 本 方 雄... 99
卓 涓 涓
Fixed Costs, Positive Pure Profits and the Number of Firms浄 土 渉...127
生産関数を用いたマークアップ率の計測に関する検証中 村 豪...139
「グローバル資本主義」のバブル循環と世界金融危機 (1).....長 島 誠 一...167

研究ノート

東京都排出量取引制度—現状と課題 (1)福 士 正 博...209

東京経済大学経済学会会則（抜粋）

- 第1条 本会は、東京経済大学経済学会と称する。
- (2) 本会の事務局は、東京経済大学経済学部におく。
- 第2条 本会は、経済学およびこれに関連する研究並びにその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
1. 学会誌『東京経済大学会誌—経済学—』の発行
 2. 研究会および講演会の開催
 3. その他理事会において適切と認めた事業
- 第4条 東京経済大学の専任教員および名誉教授は、申し込みにより本会の普通会員になることができる。
- 第5条 東京経済大学の卒業生および同大学院研究科の在籍者・卒業生は、申し込みにより特別会員になることができる。
- (2) 普通会員1名の推薦を得た者は、理事会の承認により特別会員になることができる。
- 第6条 本会の会費は別に定める。

『東京経済大学会誌—経済学—』投稿規定

- 第1条 東京経済大学経済学会会員および教育・研究機関に所属する研究者（大学院生を含む）は、投稿の資格を有する。
- 第2条 投稿原稿は、経済学、法学および関連領域に関する学術論文・研究ノート・書評とする。
- 第3条 原稿枚数は原則として次の通りとする。
1. 論文：400字詰め原稿用紙80枚（注および図・表を含む）以内
（欧文の場合は、A4サイズ用紙、1行65ストローク、ダブルスペースで1ページ30行として、32枚以内）
 2. 研究ノート：同じく60枚以内（欧文では同じく24枚以内）
 3. 書評：同じく15枚以内（欧文では同じく6枚以内）
- なお、投稿論文には「欧文タイトル」と「欧文氏名」をつけ、ワープロ入力したフロッピーを添付すること。
- 第4条 投稿原稿の採否は、必要に応じて査読制度による審査のうえ編集委員会で決定する。
投稿原稿が多数の場合、非会員の投稿原稿は受理されないことがある。

本誌への投稿希望者は、上記の投稿規定をご参照のうえ、下記の住所の学会誌編集委員会宛に原稿3部をお送り下さい。

原稿送付先：

〒185-8502 国分寺市南町1-7-34 東京経済大学経済学部
東京経済大学経済学会 学会誌編集委員会
電話 042-328-7743 FAX 042-328-7772

執筆者紹介（掲載順）

釜江廣志	元本学教授
秋森弘	北星学園大学教授
岩木宏道	大東文化大学専任講師
皆木健男	青山学院大学准教授
熊本方雄	一橋大学教授
卓涓涓	日本文理大学助教
浄土涉	本学教授
中村豪	本学教授
長島誠一	本学名誉教授
福士正博	本学教授

東京経大会誌 第 299 号

〈非売品〉

発行 2018 年 12 月 5 日
編集者 周 牧之
編行人 東京経済大学経済学会

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34
電話 042-328-7743（直通）
F A X 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 精興社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-9
電話 03-3293-3021（直通）

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行っております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

電話 042-328-7763（直通）

F A X 042-328-7777